



鳥取県農地・水・環境保全協議会

会報



第69号

令和5年1月

中四国農政局長表彰最優秀賞受賞について

令和2年度県内研修会で事例発表をしていただいた出上農地・水保全活動組織（琴浦町）がこの度、中四国農政局長表彰の最優秀賞を受賞されました。

○地区の概要 【出上農地・水保全活動組織】

本地区は、鳥取県中部地域の日本海に面した琴浦町の西側に位置し、勝田ヶ山や船上山などの山嶺を源流とする、勝田川の下流域に広がる水田農業地域です。水稻作及び特産のスイカ・ミニトマトを中心とした施設栽培が盛んに行われており、非農家集落を含めた11集落のほか、自治会（27行政区）、女性会などの団体で構成する組織です。



○活動の経緯

本地域では、昭和48年から53年にかけてほ場整備事業により、入り組んだ田畑の区画整理や用排水施設などの総合的な整備が行われました。近年は、こうした農業資源の老朽化や、農業者の高齢化が進んできたことから、これらの地域資源や自然環境を大切に守り次世代へつなげる活動を、地域で一体となって明るい地域社会を築くための新たな村づくりの取り組みとして捉え、平成24年度に本活動組織を立ち上げました。

○主な活動

○田んぼダム

本地域を流れる勝田川は、過去に幾度となく氾濫していることから、早くから自主防災組織が活動するなど防災・減災意識の高い地域です。令和3年度からは「雨水貯留機能の強化（田んぼダム）」として組織で取り組むこととし、田んぼダムに取り組むに当たり、専門家などと協議を重ね、畦が崩壊しないように畔塗り機を活用した畦の嵩上げなどの施工を行いました。その上で、組織役員が自作した排水調整板（板材）を希望農家に配布しながら、取組面積を拡大しているところです。将来的には、本地区で100%の取組みを目指しており、さらに流域全域へ波及することで、流域治水が効果的に機能発揮されることを期待しています。



田んぼダムPR看板



自作排水調整板



自作排水調整板(設置)

○軽トラ水族館

次世代を担う地域内の親子を対象に、用排水路に棲む生き物を採集して生息状況を観察する「軽トラ水族館」を開催しています。用排水路で小川探検として魚とりと水質調査を行った後に、軽トラの荷台で水路に生きる生物を観察し、稀少種などの生息状況を確認しています。また、空き缶やプラスチックなどのゴミ問題を感じとることで、身近なところから環境保全の意識を高めると同時に、農業の持つ多面的機能についても解説し、啓発普及活動に取り組んでいます。



軽トラ水族館

なお、令和5年2月9日（木）に開催される令和4年度多面的機能支払中国四国シンポジウムinかがわ」において表彰されます。

～令和4年度 多面的機能支払研修会のご案内～

日時：令和5年2月17日（金）13：30～

会場：ハワイアロハホール（湯梨浜町はわい長瀬 584）

参加を希望される方は市町村にご連絡を！

ご存知ですか？

- Q. 山際の農道について、竹林から伸びた竹が豪雪に度に覆い被さったような状態になります。多面的交付金で竹林の伐採等できますか。
- A. 県基本方針の共同活動53鳥獣害防止対策及び環境改善活動の強化に「農地周りの藪島の伐採、農地への侵入竹等の防止等、農地利用や地域環境の改善のための活動をおこなうこと。」となっています。したがって、農道に影響を及ぼす恐れがある範囲については、伐採等の活動を行なえます。
- Q. 令和5年度に長寿命化活動を終了することを考えています。特に問題はないでしょうか。
- A. 長寿命活動は基本5年間となっています。したがって、農業用施設の補修・更新する場所（箇所）の賦存量が5年間程度ないと採択されないということです。組織内で構成員から不具合な場所（箇所）がないか改めて聞き取り等を行って頂き、判断して頂きたいです。なお、組織（集落）の合意の下で、給水施設（取水口）の補修・更新、進入路施設の補修・更新を実施されている活動組織が多々みうけられます。

多面に関するご質問・お尋ね等は各市町村担当者又は下記までお願いします。

	問 合 先	電話番号
東 部	鳥取県農地・水保全課	0857-26-7334
	鳥取県東部農林事務所地域整備課	0857-20-3570
	水土里ネットとっとり（協議会事務局）	0857-38-9500
中 部	鳥取県中部総合事務所農林局地域整備課	0858-23-3171
	水土里ネットとっとり倉吉事務所	0858-47-0055
西 部	鳥取県西部総合事務所農林局地域整備課	0859-31-9665
	水土里ネットとっとり米子事務所	0859-32-9710



高めよう
地域協働の力！